

第 64 回全日本総合男子ソフトボール選手権中国予選

会期：2018/7/14 14:13～

会場：新見市憩いとふれあいの公園

▼第 2 試合

鳥取打吹ソフトボールクラブ	0 0 0	0
環太平洋大学	9 4 2×	15(3 回コールド)

鳥：入江(1 回 0/3)山崎(1 回 3/3) — 中村

環：先村(2 回)藤田(1 回) — 山内(2 回)長谷川(1 回)

本塁打：吉井(環)

三塁打：黒岩(環)

二塁打：黒岩(環)

戦評

2 回戦は鳥取打吹ソフトボールクラブと対戦、1 回裏相手投手の制球の乱れに乗じて 9 つの四死球を奪い 4 番須藤のタイムリーヒット、6 番黒岩のタイムリーツーベースヒットを含む打者一巡の猛攻で 9 点を奪い流れをつかんだ。2 回裏には無死満塁から代打吉井がライト線を破り俊足を飛ばしランニング満塁ホームランとして 4 点追加し 13-0。3 回裏にはこの回先頭の 6 番黒岩が左中間を深々と破るスリーベースヒット、7 番途中出場の中島が高々とライトへ犠牲フライ。8 番中條が内野安打、9 番橋本、1 番吉井が四球を選び 1 死満塁。ここで 2 番吉永がセンターオーバーのタイムリーヒットで中條が生還し、3 回 15 点差規定によりコールドゲームで勝利した。猛暑の中、災害の為練習も満足にこなせないまま予選を迎えた大会初日でした。しかし、2 試合ともコールドゲームで勝利出来たことは大きく、明日は代表権をかけて宇部興産株式会社と対戦します。